1/24　獺祭講座

大歳交流センターだより

No.84 平成28年　3月号

発行　大歳地域交流センター
TEL 922-4035　FAX 922-4036
（行政窓口）　TEL 922-2461

人　数　13,293　世帯数　6,135　平成 28 年 2 月 1 日現在

大歳地域交流センター貸館の受付について

昨年９月に着工しました大歳地域交流センター増改築工事も終盤に差し掛かり、３月末に完成を迎えます。工事期間中は貸館に制限がかかるなど、地域の皆様へ大変ご迷惑をおかけいたしましたが、４月１日（金）から供用を開始いたします。

つきましては、交流センターの貸館の受付を下記のとおり取り扱いますので、利用を希望される方は交流センターまでご相談下さい。（利用にあたって原則使用料がかかりますが、自治会の活動など、減免となる場合もあります。詳しくは交流センターにご確認ください。）

貸館受付開始：３月１４日（月）８時３０分から（利用日の１ヶ月前から予約可）
供用開始日：４月１日（金）から
貸館部屋：１階講座室（収容人数：約２５名）　１階調理室（収容人数：約２０名）
２階会議室（収容人数：約１８名）※新しい会議室
２階講堂　（収容人数：約８０名）２階和室　（収容人数：約３０名）
問い合わせ：大歳地域交流センター（TEL９２２－４０３５）

大歳地域交流センターパソコン講座新規受講生募集！

大歳地域交流センターでは、平成 28 年 4 月からのパソコン講座の新規受講者を初級、中級それぞれ 15 名募集します。受講生は年間を通してパソコンの知識や操作を学びます。

初級はパソコン初心者を対象とし、中級の方は、ワード、エクセル、インターネット、メール等の多少できる方を対象にしています。終了時には素晴らしい案内状やチラシが出来るはず！です。４月から皆さん一緒に学習をスタートしますので、パソコン初心者の方もこの機会に是非ご参加下さい！

※　参加費は無料です。パソコンをお持ちの方は持参して下さい。内容は変更になる場合があります。
※　パソコン相談は第 3 金曜日の 10 時～12 時(受付時間は 10 時～10 時 30 分まで)に実施します。

初級講座
内容：パソコンの仕組み、基本操作
ワード基礎編
エクセル基礎編
日時：第１・２・４・５金曜日
１０時～１２時
募集：１５名
申込期限：３月３１日（木）まで
開講式：４月８日（金）

中級講座
内容：ワード応用編
エクセル応用編
日時：　毎週火曜日
１０時～１２時
募集：１５名
申込期限：３月３１日(木)まで
開講式：４月５日（火）

パソコン相談
内容：パソコンに関する疑問にお答えします。
日時：第３金曜日　１０時～１２時

※受付は毎回１０時～１０時３０分まで

申し込み・問い合わせ：大歳地域交流センター　TEL　９２２－４０３５

母推さんの子育て応援講座「親子ヨガ」参加者募集！

赤ちゃんと一緒に楽しく体を動かしてみませんか？運動時間は１時間程度です。

日　時：３月９日（水）１０時～１１時３０分（受付９時３０分から）

場　所：山口県母子・父子福祉センター

対　象：乳幼児とその保護者１５組（月齢は問いませんが、首がすわっている赤ちゃんが望ましい）

講　師：井谷　美保　氏

持参物：ヨガマット又はバスタオル、飲み物、汗拭きタオル

申し込み：大歳地域交流センター　（TEL　９２２－４０３５）

※３/１（火）から申込みを受け付けます。

※動きやすい服装でご参加下さい。ヨガは素足で行いますので、タイツ・ストッキングの着用は控えて下さい。（ただし５本指ソックスは着用したままで結構です）

※場所が変更になっていますのでご注意ください。

第２３期　シティカレッジ受講生募集！

日時：平成２８年４月～平成２９年３月までの毎月第２木曜日　１０時～１２時（７月は第１木曜）

場所：山口市男女共同参画センター（ゆめぽぽら）第１講座室

対象・定員：市民先着５０名（ただし初受講者を優先）

受講料：年間２，５００円（開講時にご持参ください。視察研修は、別途一部負担）

申込み方法：平成２８年３月４日（金）までに、ハガキまたはFAXで、住所・氏名・電話番号・年齢・性別・受講歴（あり・なし）を明記の上、市生涯学習･スポーツ振興課（〒753-8650　山口市亀山町２－１　℡083-934-2912　FAX083-934-2665）までお申し込みください。

講座内容

月　日	講座内容	講師等
4 月 14 日	開講式／現代家族の課題と解決	山口大学名誉教授　小谷　典子
5 月 12 日	広がる政治参加のチャンス	山口県立大学国際文化学部教授　井竿　富雄
6 月　9 日	日本の経済は本当に回復するのか？	山口大学経済学部教授　仲間　瑞樹
7 月　7 日	学長は語る	山口シティカレッジ学長　山口市長　渡辺　純忠
8 月　4 日	異常気象にどう対処したらよいか	気象予報士　防災士　坂本　京子
9 月　8 日	山口の文化　中原中也と山口	中也記念館名誉館長　福田　百合子
10 月 13 日	＜公開講座＞25 年ぶりのアメリカはどう変わっていたか	山口県立大学国際文化学部教授 シャルコフ・ロバート
11 月 10 日	視察研修　山口市公共施設等	山口市内
12 月　8 日	国会の立法権と裁判所の立法審査権について	山口学芸大学教育学部長　教授　香川　智弘
H29 年 1 月 12 日	健康寿命を延ばそう	山口県立大学名誉教授　青木　邦男
2 月　9 日	薬とのつきあい方について	薬剤師会　薬剤師
3 月　9 日	閉講式／学びを活かすために	山口シティカレッジ　運営委員

※　山口シティカレッジは、政治・経済・文化等の基礎学習や、地域の生活課題について学習し、地域社会やグループ・団体などの身近な活動に、その成果を活かすことのできる人材を養成することを目的に実施している事業です。

ブックスタート体験会の開催について

山口市では、絵本に関心を持ち始める時期の乳児とその保護者を対象に、絵本を無料で贈呈し、絵本を通して親子の絆を強めることができる「ブックスタート体験会」を開催しています。ぜひご参加ください。

日時：３月１４日（月）１４時～１５時３０分
場所：山口市保健センター２階
対象：平成２７年７月１日から平成２７年９月３０日の間に生まれた乳児とその保護者

※受付は随時行います。
※所要時間は１５分程度です。
※対象者にはハガキでご案内いたします。
問い合わせ：山口市立中央図書館
（TEL　９０１－１０４０）

吉敷川・椹野川の可動堰を点検します

取水期に備え、椹野川・吉敷川内にある可動堰を倒し作動状況を点検します。点検前後は増水等による事故防止のため、河川内に立ち入らないで下さい。

河川内立入禁止日：３月１６日（水）
※予備日３月１７日(木)
吉敷川：千代丸堰(朝田)　【１２時】
湯田堰(矢原)　【１２時３０分】
椹野川：福良堰(下矢原)　【１２時】
矢原堰(三和町)　【１２時３０分】
高井堰（上平井）【１３時】
※【】は点検開始時間
問い合わせ：防府土木建築事務所山口支所
維持管理第二課管理班（TEL９２２-２７９７）

大歳地域交流センター図書室　新刊図書のお知らせ

大人向け書籍

○うずら大名【畠中恵】○君の膵臓をたべたい【住野よる】○長篠の四人【鈴木輝一郎】○獅子吼【浅田次郎】
○下町ロケット２【池井戸潤】○戦場のコックたち【深緑野分】○昨日のまこと、今日のうそ【宇江佐真理】
○ムーンナイト・ダイバー【天童荒太】○スクラップ・アンド・ビルド【羽田圭介】○たんぽぽ団地【重松清】
○老中の逆襲【土橋章宏】○口入れ屋おふく　昨日みた夢【宇江佐真理】○村上さんのところ【村上春樹】
○金魚姫【萩原浩】○流【東山彰良】○なりたい【畠中恵】○文豪山怪奇譚【東雅夫】○世界のかわいい小鳥
○深海世界○鉱物レシピ　結晶作りと遊びかた○１２ヶ月のガーデニング DIY○はじめての多肉植物
○NHK 大河ドラマ「真田丸」完全読本

子ども向け書籍

○ずかんプランクトン○実験おもしろ大百科○乗りもの-鉄道・自動車・飛行機・船-○はじめての生きもの図鑑
○キッズペディア　世界遺産○チリとチリリ　うみのおはなし○生きものつかまえたらどうする○しごとば
○世界の絵本　うんちしたのはだれよ！○のりものいろいろかくれんぼ○おじいちゃんがおばけになったわけ
○どうぶつびょういんおおいそがし○リンドバーグ　空飛ぶネズミの大冒険○ママははなよめさん
○おおきなおおきなにんじん○めくるしかけえほん　おいしいね！○めくるしかけえほん　すごい　すごい！
○めくるしかけえほん　どこかな？どこかな？○めくるしかけえほん　かくれんぼ！○おべんとうバス
○創作絵本シリーズ　そらまめくんのあたらしいベッド○日本むかし話①はなさかじい
○日本むかし話②さるかに○日本むかし話③かちかちやま○日本むかし話④ぼうさまのき
○日本むかし話⑤ももたろう○日本むかし話⑥たべられたやまんば○日本むかし話⑦こぶとり
○日本むかし話⑧したきりすずめ

新刊図書を購入しました！現在交流センターは増改築工事中のため、４月１日（金）から図書の貸し出しを行います。
貸し出し期間は２週間、一度に６冊まで借りることができます。
皆さん是非ご利用ください。

【大歳地区３月の行事予定】

２日(水)　定期利用団体代表者会議　(14:00～)
※会場は平川地域交流センター
３日(木)　燃やせないごみの日
４日(金)　ぶっくん来館日(15:20～16:00)
９日(水)　子育て応援講座「親子ヨガ」
14 日(月)　金属・小型家電製品の日
14 日(月)　ブックスタート体験会
16 日(水)　びん・缶の日
18 日(金)　大歳小学校卒業式
18 日(金)　ぶっくん来館日(15:20～16:00)
23 日(水)　古紙ペットボトル分別収集(大歳②)
24 日(木)　古紙ペットボトル分別収集(大歳①)

大歳のエトセトラ　２７

周布政之助の自決

元治元年 9 月 26 日早朝、周布政之助は吉富藤兵衛方の畑で自決します。藤兵衛が自決を恐れて刃物を遠ざけ、家族を呼び寄せるなどの措置をとっていたのに、たまたま前夜、井上聞多が襲撃で重傷を負い、所郁太郎が行った手術に立ち会った藤兵衛が疲れて帰って眠りについた直後のことでした。

彼の自決は「随分悩んでいたようだが、まさか自決するとは」と惜しまれることが多いのですが、彼が気力を失うほど悩んでいた内容に触れられることは殆どありません。

この年、長州は禁門の変の敗北に加えて四カ国艦隊の攻撃と第一次長州征伐が重なるという未曾有の危機に直面します。政之助達は機敏に動き、高杉晋作を正使、井上・伊藤を通訳にしたてて四カ国との和議を成立させると共に、岩国藩主・吉川監物を「善良で、守成の人」と見込んで、自ら出向いて幕府との交渉役を依頼します。それは、ひたすら恭順の姿勢を貫きながらも「禁門の変に軍を出したのは家臣の暴走で藩主父子には罪はない」というフィクションを貫き通すという困難な課題を要請するものでした。同時にこの方針では、藩主父子に代わって暴走の責任者として軍を率いた三家老とそれを止め得なかった藩主側近の政之助が首を討たれる事を政之助自身が想定していたと思われます。ですから三家老を支藩預けにし、三条実美が別ルートでの交渉をはじめようとした時、断固中止させ、監物に交渉を一任する姿勢を貫きます。ところが、藩内の動きは政之助の構想をぶち壊すようなものでした。禁門の変前は「焦土となっても攘夷の大儀のため戦う」であった方針を「幕府と戦うため四カ国とは和議」に転換、さらに、「幕府に恭順と見せかけ、雌伏する」と後退させるのですから藩内は議論百出、右往左往するばかりです。しかし、これが先の見えない尊皇攘夷路線から、開国倒幕路線への転換の始まりでした。だが、実際には諸隊中心の武備恭順派と徹底謝罪派がいがみ合う最悪の事態が生まれ、政之助が願った挙藩体制形成とは程遠い状況となります。武備恭順とは「外に対しては弱々しく装い、その間に武備を固めて反撃する」というもので、第２次長州征伐ではこの方針で勝利したのですが、この時期の議論は幕府との決戦を主張するだけの「破れかぶれ恭順論」で、西郷隆盛に「暴党・激派が長州を自滅させようとしている」と言わしめた議論でした。一方の徹底謝罪派は幕府との交渉には邪魔になりませんが、雌伏の姿勢がなく、ひたすら禁門の変以来の藩政担当者の責任を追及するという後ろ向きの姿勢で一貫します。挙藩体制に向かわせるために政之助が最後に考えたのが彼自身の早すぎる「刑死」だったではないでしょうか。京都進発が決定されようとした時、彼は野山獄に駆け込み、高杉を叱咤して謹慎となってしまい、その決定の瞬間に立ち会えませんでした。あの時，死を賭して止めるべきであったとの思いが込められた自決だったのでしょう。

（大歳史談会、文責　武波義明）

萩市今古萩町にある野山獄の跡

周布政之助の終焉の地（山口市幸町１－１７）
背景の家は吉富藤兵衛（簡一）邸